

NISSAN

www.nissan-global.com

**日産自動車
新中期経営計画**

社長兼CEO カルロスゴーン

2011年6月27日



**NISSAN
POWER
88**



NISSAN

3

www.nissan-global.com



POWER

ブランド &
セールスパワー

8

16年度までの
グローバル市場占有率
(%)

8

安定的な営業利益率
(%)

NISSAN

4

www.nissan-global.com



NISSAN
POWER
88

6カ年計画

11年度 12年度 13年度 14年度 15年度 16年度

NISSAN

5

www.nissan-global.com

日産パワー88

世界中の
成長市場で
リーダーに

持続可能な
モビリティ社会

すべての人に
モビリティを



NISSAN

6

www.nissan-global.com

51の新型車を投入



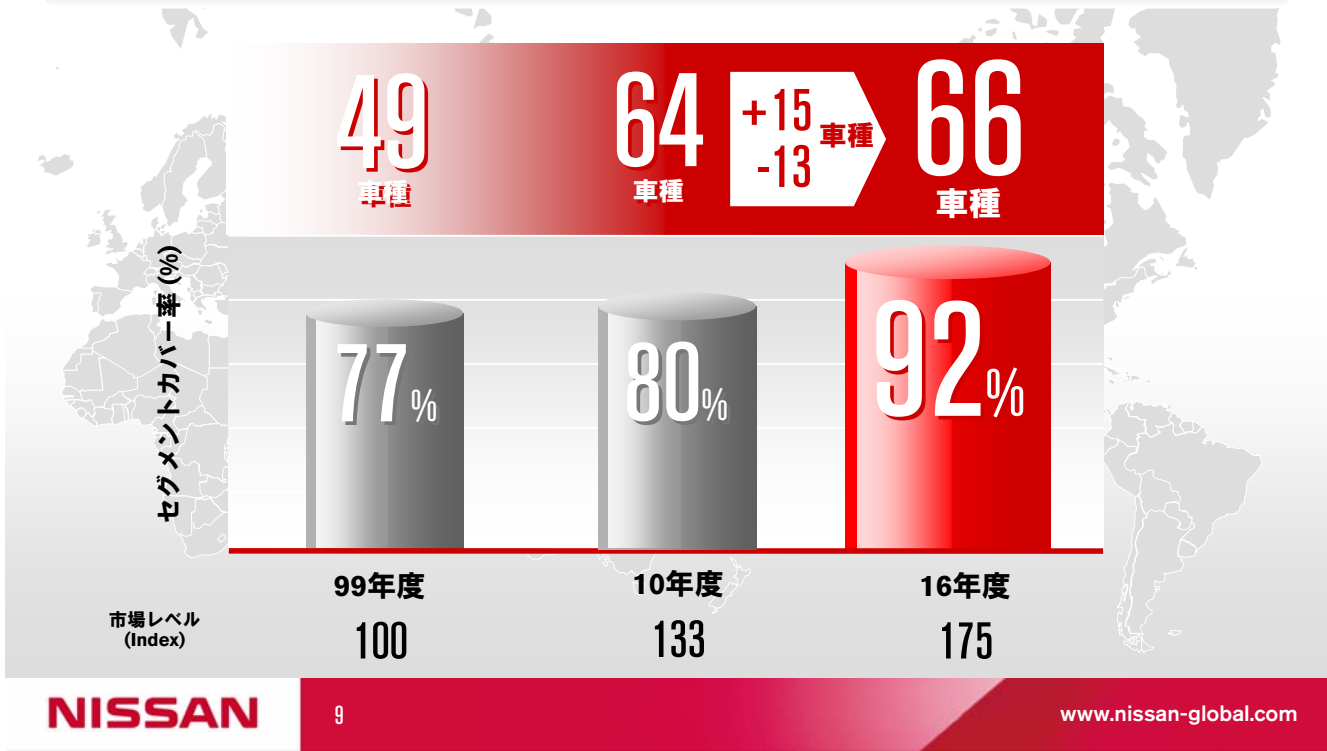
新車投入計画

新車投入数

	11年度	12年度	13年度 & 14年度	15年度 & 16年度
米国				
日本				
中国				
欧州				
その他				
合計	5	9	19	18



商品ラインアップとセグメントカバー率



モデル効率

	日産 180 03年度-05年度	日産 バリューアップ 05年度-07年度	日産パワー88 11年度-16年度
新車数 <新規ボディタイプ数>	31	28	51
生産開始 車種数 <工場での新規生産 モデル数>	44	70	171
モデル効率 <1ボディタイプ当たりの販売台数>	50 千台 (05年度)	55 千台 (07年度)	110 千台 (16年度)

NISSAN 10 www.nissan-global.com

先進技術の採用



日産PURE DRIVE・ハイブリッド

新型エクストロニック CVT

先進技術採用数：

90

11年度 15件

15件

15件 ……



エコペダル

アラウンドビュー モニター バックアップ・コリジョン・インターベンション

16年度

NISSAN

11

www.nissan-global.com

商品ラインアップの強化

グローバル成長モデル



NEW



新型ティーダ

NEW



アルティマ

NEW



ティアナ

NEW



キャシュカイ

NISSAN

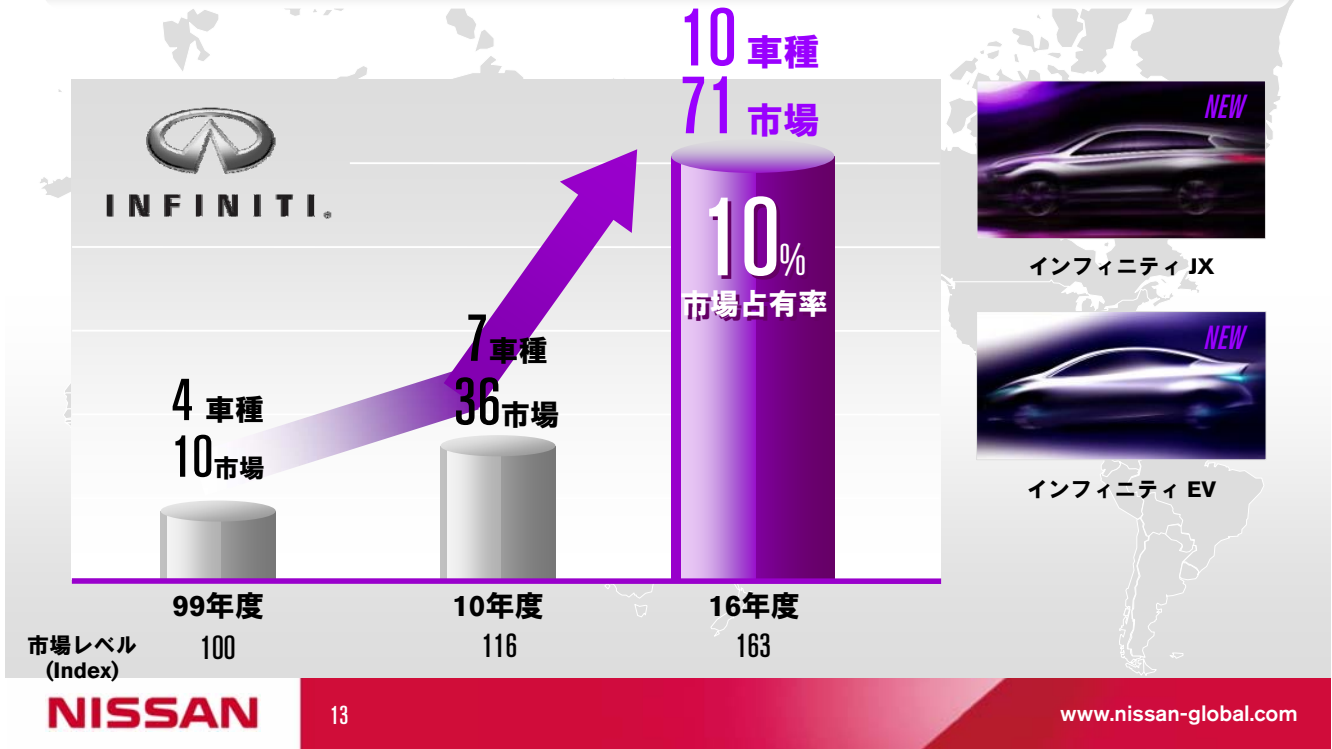
12

www.nissan-global.com

商品ラインアップの強化



車種と市場の拡充



商品ラインアップの強化



中国で市場占有率を10%に

NISSAN 14

www.nissan-global.com

商品ラインアップの強化



Vプラットフォーム車の拡大



10年度 13万台

2



3



16年度 100万台以上

部品現地化率90%以上



NISSAN

15

www.nissan-global.com

商品ラインアップの強化



長期にわたる商用車事業の取り組み



NV200がニューヨーク市の次世代タクシーに

NISSAN

16

www.nissan-global.com

商品ラインアップの強化



16年度までに世界をリードする小型商用車メーカーに



NISSAN

17

www.nissan-global.com

6つの柱



第1の柱	ブランドパワー
第2の柱	セールスパワー
第3の柱	クオリティの向上
第4の柱	ゼロ・エミッション リーダーシップ
第5の柱	事業の拡大
第6の柱	コスト リーダーシップ

NISSAN

18

www.nissan-global.com

第1の柱: ブランドパワー



すべては
お客さまのために

NISSAN

19

www.nissan-global.com

第1の柱: ブランドパワー



日産リーフ



NISSAN

20

www.nissan-global.com

第2の柱: セールスパワー



お客さまニーズを満たす販売ネットワーク

ネットワークの量

- 販売ネットワークの確立と拡大
- サービスの向上



インド

ネットワークの質

- お客さま定着率の向上
- 販売力の強化



米国

NISSAN

21

www.nissan-global.com

第2の柱: セールスパワー



セールスパワーを支えるブランドパワー

中国、ロシア、
メキシコでナンバーワン
日系ブランド



16年度までに
欧州でナンバーワンの
アジア・ブランドに



日本、米国、
アセアン5カ国*でセールス
パワーを向上



*インドネシア、タイ、マレーシア、フィリピン、ベトナム

NISSAN

22

www.nissan-global.com

第3の柱:クオリティの向上



製品品質の向上

ニッサン:
グローバル自動車業界のトップ・グループに

インフィニティ:
ラグジュアリー・ブランドのリーダーに

第4の柱:ゼロ・エミッション リーダーシップ



持続可能なモビリティ社会を推進する包括的な活動



第4の柱:ゼロ・エミッション リーダーシップ



再生可能エネルギーを活用



NISSAN

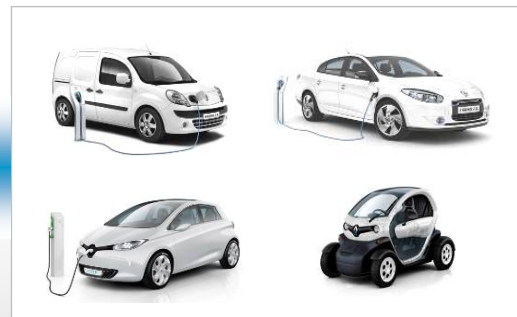
25

www.nissan-global.com

第4の柱:ゼロ・エミッション リーダーシップ



16年度までに電気自動車販売 累計150万台



NISSAN

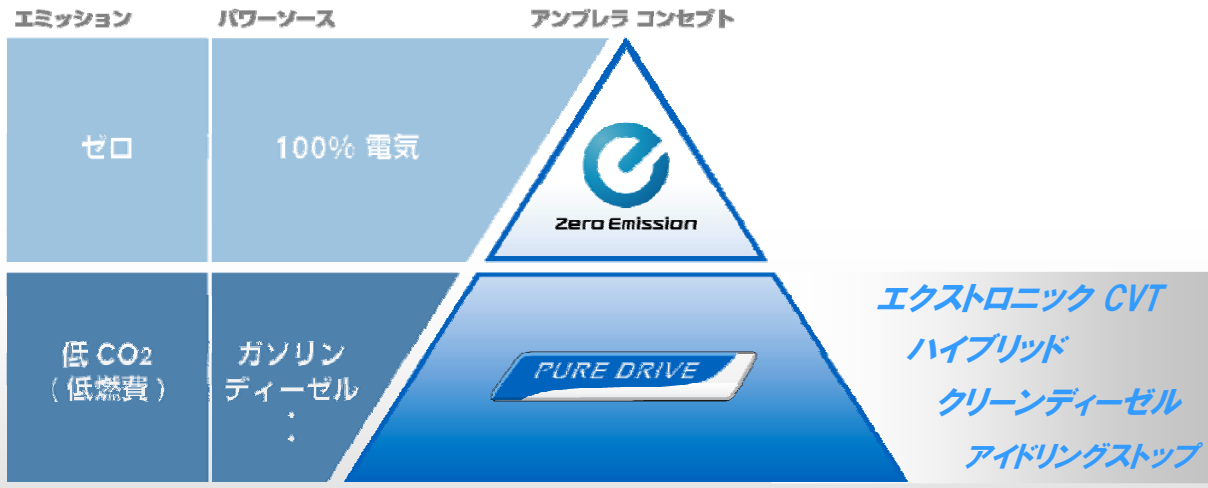
26

www.nissan-global.com

第4の柱:ゼロ・エミッション リーダーシップ



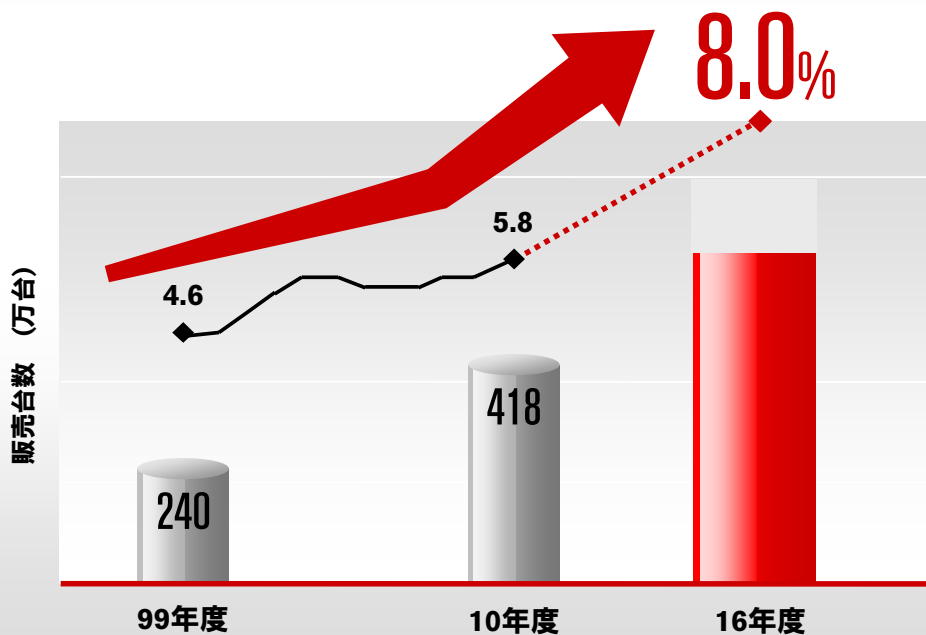
持続可能なモビリティ ソリューション



第5の柱: 事業の拡大



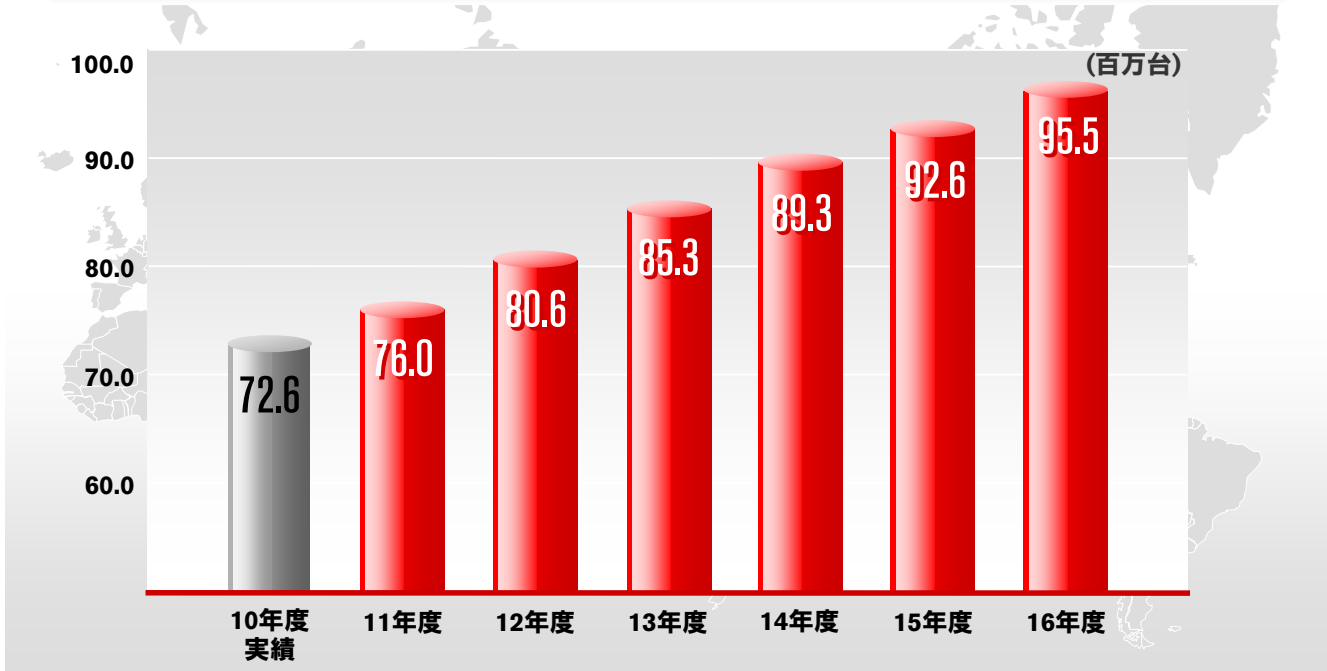
グローバル市場占有率の目標: 8% (16年度まで)



第5の柱: 事業の拡大



グローバル全需の推移



第5の柱: 事業の拡大



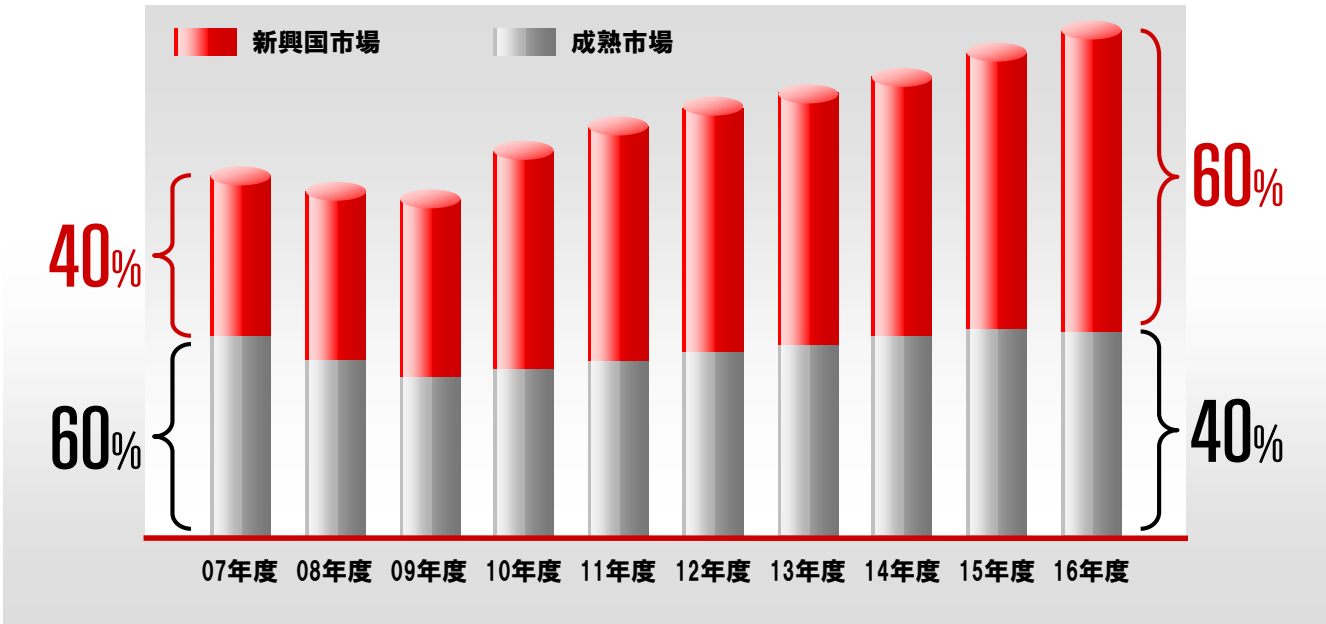
事業と市場の拡大

- インフィニティ事業の拡大
- 小型商用車事業の拡大
- ブラジル、インド、ロシアでのプレゼンス向上
- アセアン5カ国をはじめとする新興国市場でのプレゼンス向上

第5の柱: 事業の拡大



グローバル全需の推移

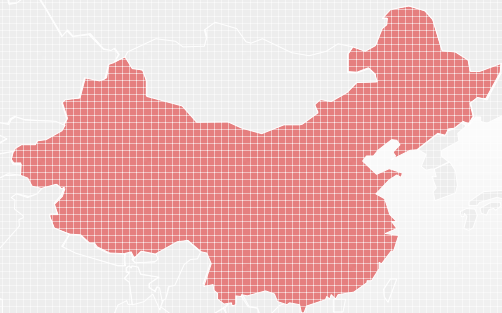


第5の柱: 事業の拡大



中国

- 現在の市場占有率: 6.2%
- 将来の成長に向けて生産能力を増強
- 販売ネットワークの拡充
- 目標: 市場占有率10%



第5の柱: 事業の拡大



メキシコ

- 現在の市場占有率: 23.1%
- 生産能力の増強に投資
- 市場占有率トップを維持



NISSAN

33

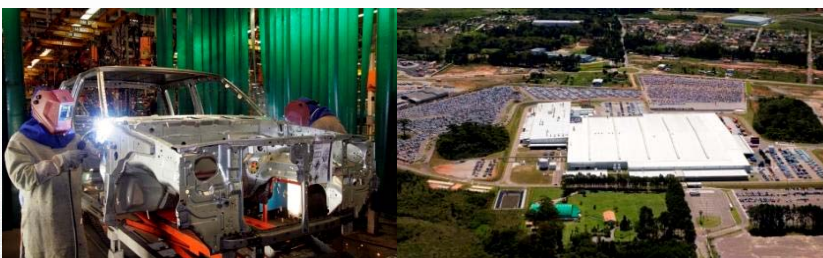
www.nissan-global.com

第5の柱: 事業の拡大



ブラジル

- 現在の市場占有率: 1.2%
- 新工場を建設し、まず20万台の生産能力を確保
- 販売ネットワークの拡大
- 目標: 市場占有率5%以上



NISSAN

34

www.nissan-global.com

第5の柱: 事業の拡大



欧州

- 欧州で最大の販売台数を誇るアジア・ブランドに
- アフトワズに出資
- ロシアでの市場占有率を7%に



NISSAN

35

www.nissan-global.com

第5の柱: 事業の拡大



インド

- チェンナイ工場で新型車5車種立ち上げ
- 販売ネットワークを拡大



NISSAN

36

www.nissan-global.com

第5の柱: 事業の拡大



アセアン5カ国

- 現在の市場占有率: アセアン5カ国で6%
- タイを生産・輸出のハブ拠点に
- インドネシアの生産能力を5万台から10万台に増強
- 目標: アセアン5カ国で市場占有率15%



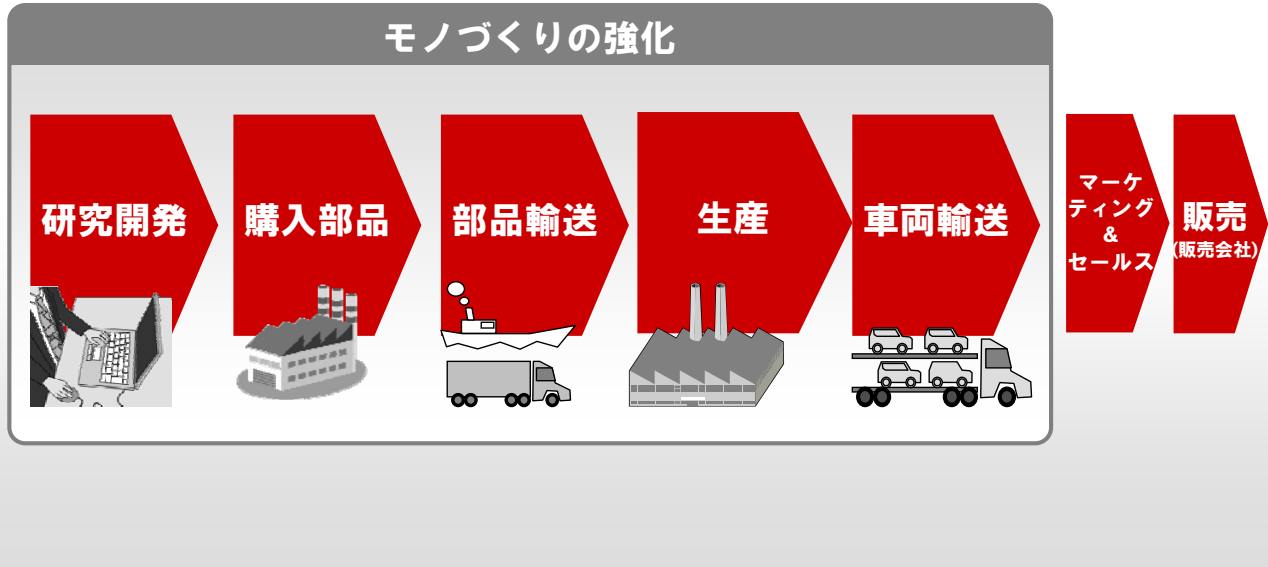
第5の柱: 事業の拡大



第6の柱: コスト リーダーシップ



年間5%のトータルコスト低減

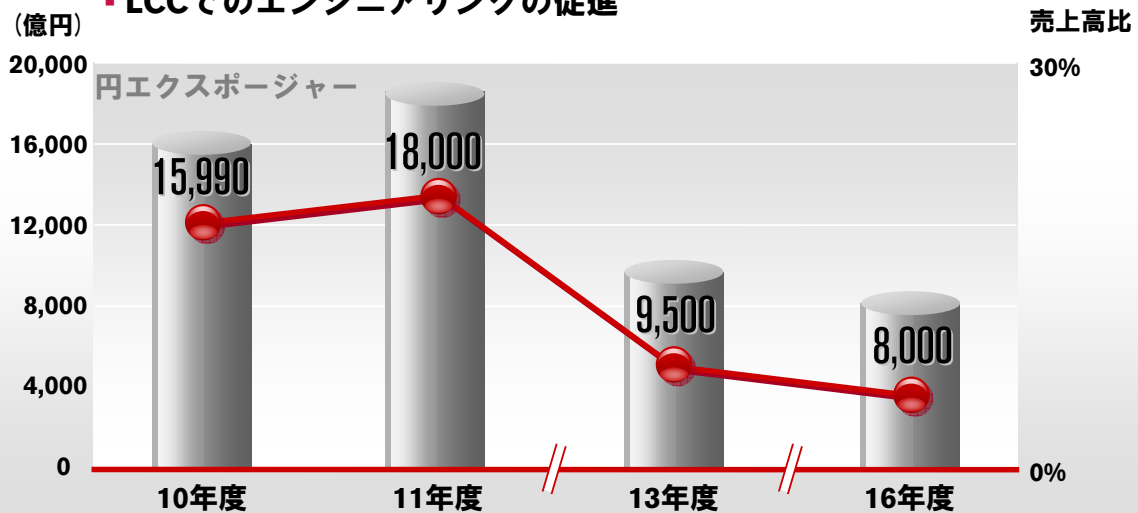


日本生産とLCCソーシング



国内生産100万台の維持／円建てコストの削減






- LCC部品活用の促進
- 海外生産車用部品の現地調達率向上
- LCCでのエンジニアリングの促進



アライアンスとパートナーシップ

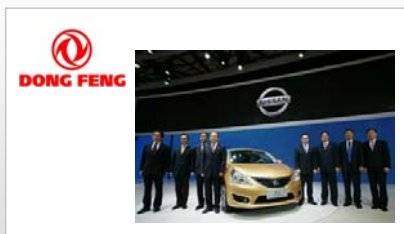


アライアンス	相互出資	共同開発	共同生産	OEM供給
 ルノー	●	●	●	●

パートナーシップ					
 DAIMLER	ダイムラー	●	●	●	●
 DONG FENG	東風汽車		●	●	
 ASHOK LEYLAND	アショク・レイランド		●	●	
 MITSUBISHI MOTORS	三菱自動車		●	●	●
 AVTOVAZ	アフトワズ		●		

● 現在の事業 ● 今後の事業

アライアンスとパートナーシップ



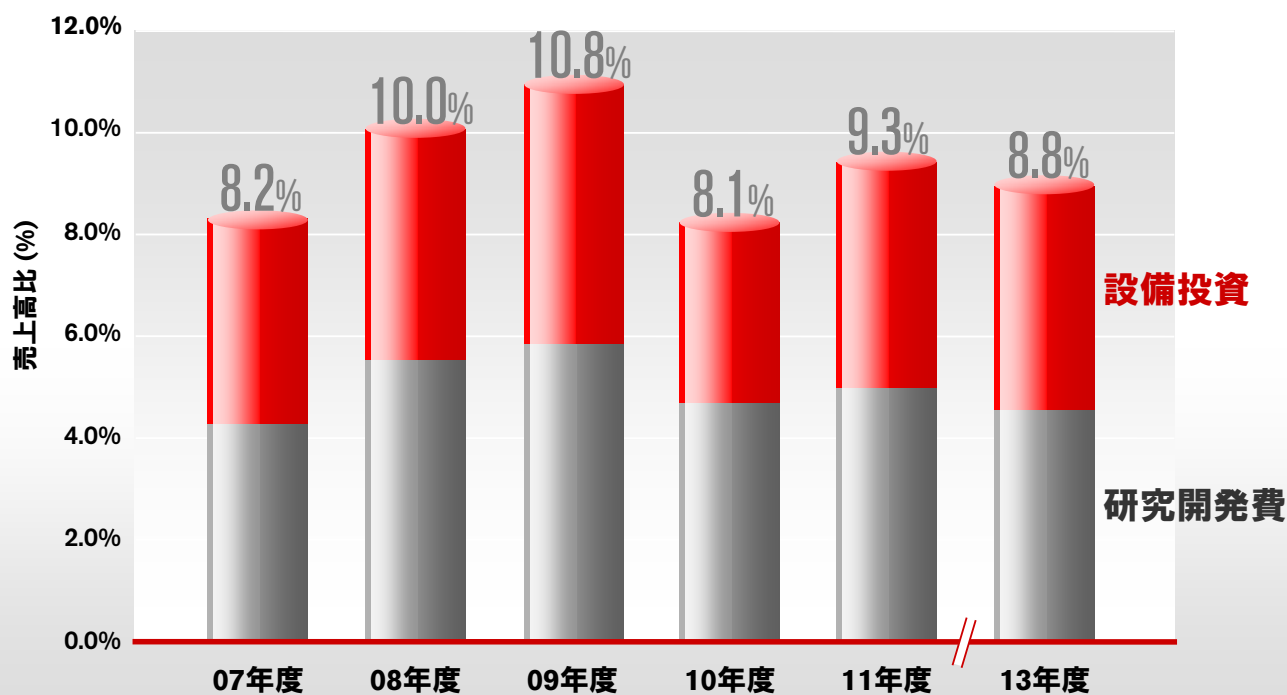
主な前提条件



		10年度	11年度	12年度	13年度	16年度
為替	円/ドル	85.7	80.0	85.0	85.0	85.0
	円/ユーロ	113.1	115.0	120.0	120.0	120.0
原材料価格* (億円)		基点	+1,550	+640	+740	-

*前年度比影響額

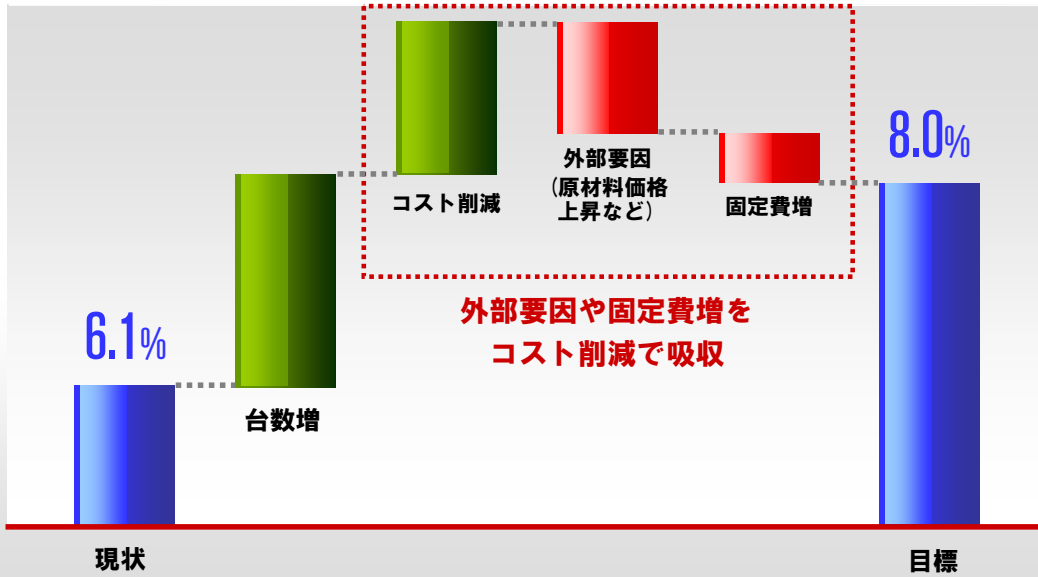
設備投資と研究開発費



営業利益率の推移



販売台数増加が営業利益率の上昇に大きく貢献
外部要因や固定費増をコスト削減で吸収

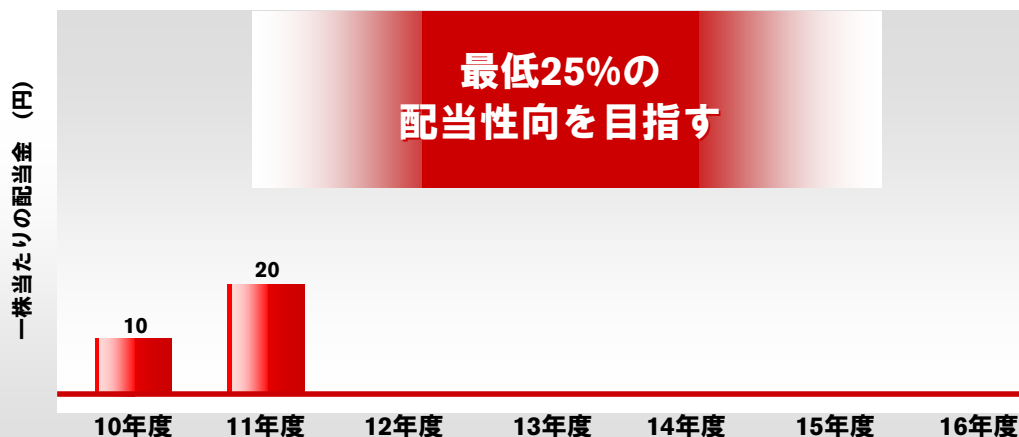


株主還元政策



日産の配当政策

- 利益ある持続的な事業の成長を確かなバランスシートを通じて株主の皆様の利益向上を図る





CHALLENGE

**NISSAN
POWER
88**

NISSAN

47

www.nissan-global.com